

# 鹿児島県感染症情報

## 2012年 第14週報 (4月2日~4月8日)

発行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/index.html>》

今週の感染性胃腸炎の報告数は、急増しました。排便後、また調理や食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗い、集団感染による流行等を防止しましょう。

### ★ 感染性胃腸炎の発生動向とその予防対策

今週の感染性胃腸炎の報告数は、前週(392人)より154人多い546人(定点当たり報告数9.93)と約1.4倍に増加しました。前週よりも報告数が増加した保健所は、鹿屋(33.40)、鹿児島市(11.92)、川薩(11.50)、指宿(10.00)、出水(5.33)、大口(5.00)、名瀬(1.33)でした。特に鹿屋は前週(12.40)から約2.7倍と急増が認められました。

感染性胃腸炎とは、細菌、ウイルスなどの微生物を原因とする胃腸炎の総称です。細菌性の起因病原体としては、腸炎ビブリオ、病原性大腸菌、サルモネラ、カンピロバクターなど、ウイルス性の起因病原体としては、ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス、サポウイルス、アストロウイルスなどがみられ、また、寄生虫ではクリプトスポリジウム、アメーバ、ランブル鞭毛虫などがあります。主症状は、腹痛、下痢、嘔吐、発熱です。全国のロタウイルスの検出報告数をみると、第1週以降、ロタウイルスの検出割合が増加しています(病原微生物検出情報、2012年4月10日作成)。ロタウイルス下痢症では、激しい嘔吐と激しい下痢のために脱水症状を起こしやすくなるため、吐き気で水分が取れない場合には、早めに医療機関を受診してください。予防方法としては、石けんを使ってしっかりと手を洗うことが大切です。患者の便や嘔吐物を処理する時は、使い捨ての手袋とマスクを着用しましょう。

今週の水痘の報告数は、わずかに増加しました。水痘は、例年12月から7月頃までは流行がみられることから、今後の動向には十分注意しながら予防対策に努めてください。

### ★ 水痘の発生動向とその予防対策

今週の水痘の報告数は、前週(113人)より21人多い134人(定点当たり報告数2.44)でした。前週より報告数が増加した保健所は、出水(4.00)、鹿児島市(3.85)、川薩(3.00)、志布志(2.00)、伊集院(1.25)、徳之島(1.00)でした。水痘は、水痘帯状疱疹ウイルスによって起きる急性の疾患で、6歳未満の乳幼児からの報告が、全報告の約8割を占め、報告数は、例年12月~7月頃に多く、8月~11月頃は減少します。合併症としては、皮膚の二次性細菌感染、脱水、中枢神経合併症(無菌性髄膜炎、脳炎等)がありますので、注意が必要です。

予防方法としては、手洗いとうがいを励行してください。1歳以上であれば、任意で水痘ワクチンを接種することができます。詳しくは医療機関に相談してください。

### ☆一~五類感染症(全数報告疾病)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核10例(肺結核6例、咽頭結核1例、結核性胸膜炎1例、無症状病原体保有者2例) 追加13週：結核1例
三類感染症	発生報告なし
四類感染症	発生報告なし
五類感染症	後天性免疫不全症候群(無症候性キャリア1例)

### ☆定点報告疾病の発生状況

- ・今週の定点医療機関数は、インフルエンザ定点93、小児科定点55です。
- ・第14週の定点把握対象疾患の総報告数は1,600人で、前週より98人少なかった(詳細については後述)。
- ・**流行発生警報**の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所

【感染性胃腸炎(開始20.0、終息12.0)】：鹿屋(33.40)、【インフルエンザ(開始30.0、終息10.0)】：鹿屋(11.50)、大口(11.00)

【水痘(開始7.0、終息4.0)】：西之表(7.00)、鹿屋(5.80)、【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(開始8.0、終息4.0)】：川薩(4.25)

- ・**流行発生注意報**の基準値以上の保健所

【インフルエンザ(基準値10.0)】：西之表(11.50)、志布志(10.40)

【水痘(基準値4.0)】：出水(4.00)、【流行性耳下腺炎(基準値3.0)】：鹿屋(3.00)

※ (数値) は定点当たり報告数  
※ アンダーラインは今週基準値以上の保健所

☆定点報告疾病（定点当たり報告数の上位3疾病の発生状況）

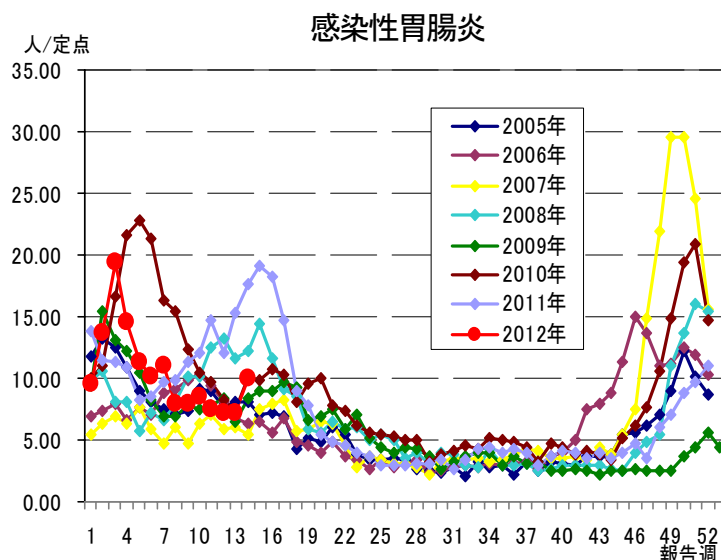
(1) 感染性胃腸炎

第14週の感染性胃腸炎の報告数は546人で、前週より154人多く、定点当たりの報告数は9.93であった。

年齢別では、1歳(118人)、6～11ヶ月(49人)、10～14歳(48人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿屋保健所(33.40)、鹿児島市保健所(11.92)、川薩保健所(11.50)の順に多い。

鹿屋保健所が今週から流行発生警報域である。



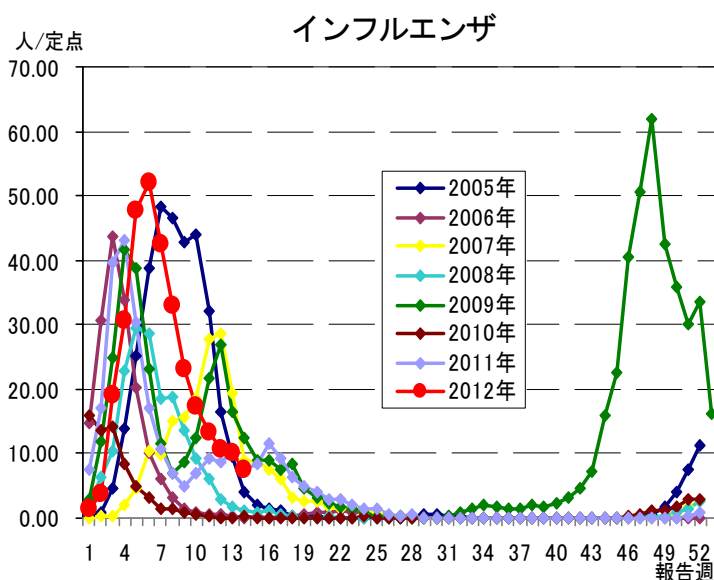
(2) インフルエンザ

第14週のインフルエンザの報告数は694人で、前週より239人少なく、定点当たりの報告数は7.46であった。

年齢別では、5歳(65人)、3歳、6歳(それぞれ53人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿屋保健所、西之表保健所(それぞれ11.50)、大口保健所(11.00)の順に多い。

鹿屋保健所が11週連続、大口保健所が10週連続で流行発生警報域である。また、西之表保健所、志布志保健所(10.40)が今週から流行発生注意報域である。



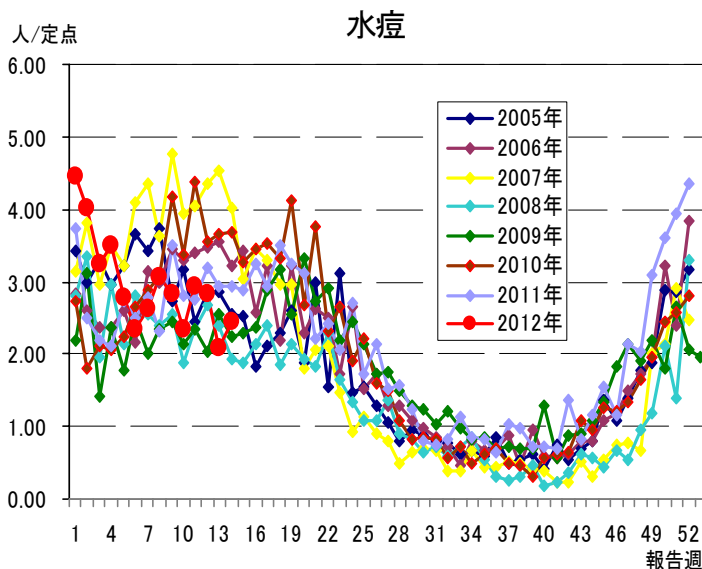
(3) 水痘

第14週の水痘の報告数は134人で、前週より21人多く、定点当たりの報告数は2.44であった。

年齢別では、4歳(29人)、1歳(23人)、3歳(21人)の順に多かった。

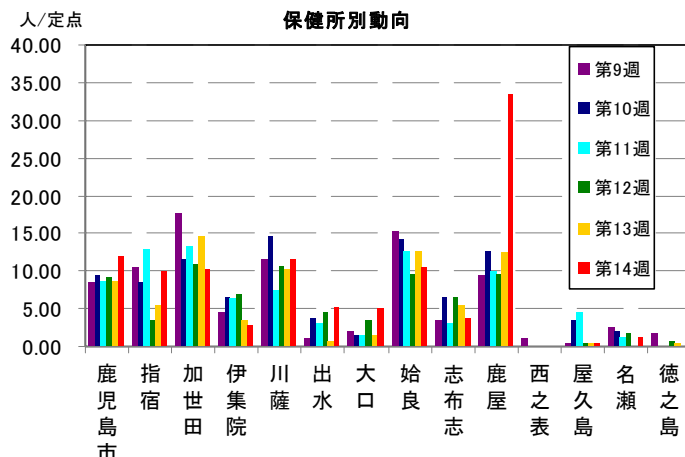
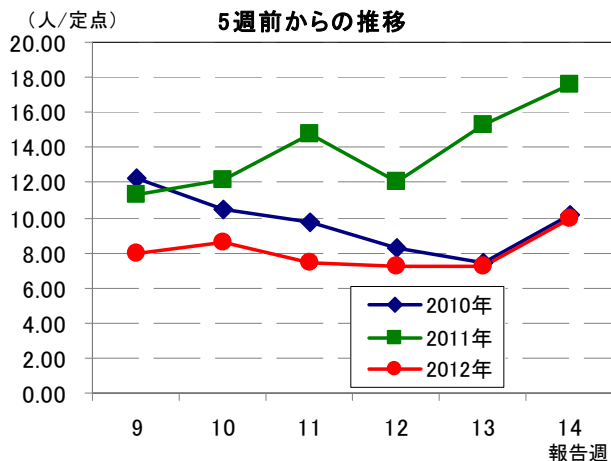
保健所別の定点当たり報告数は、西之表保健所(7.00)、鹿屋保健所(5.80)、出水保健所(4.00)の順に多い。

西之表保健所が5週連続、鹿屋保健所が2週連続で流行発生警報域である。また、出水保健所が今週から流行発生注意報域である。

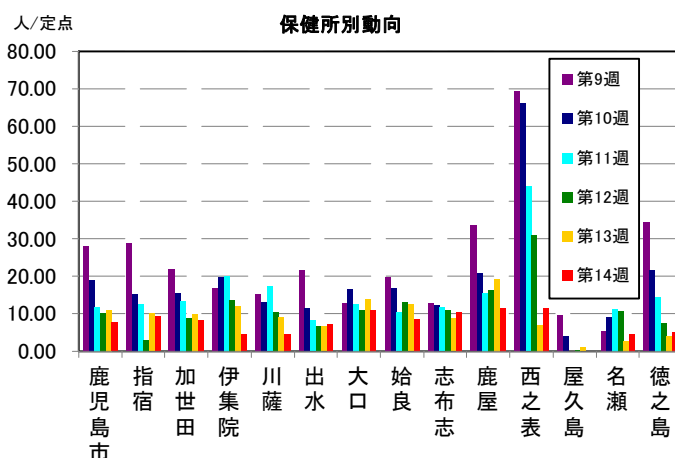
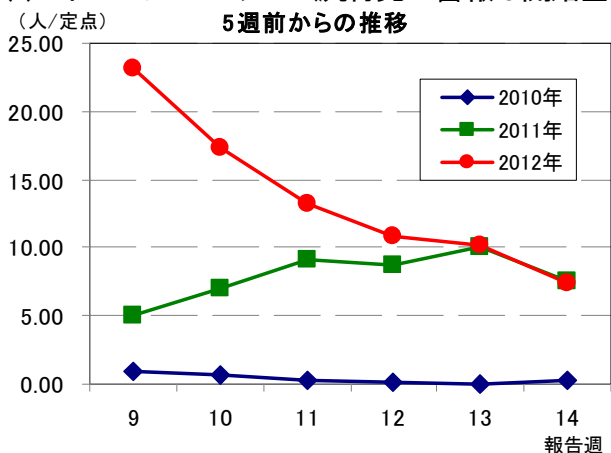


☆上位3疾病の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

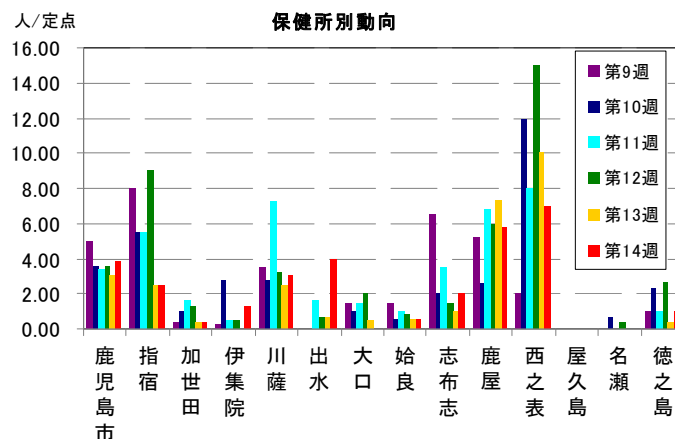
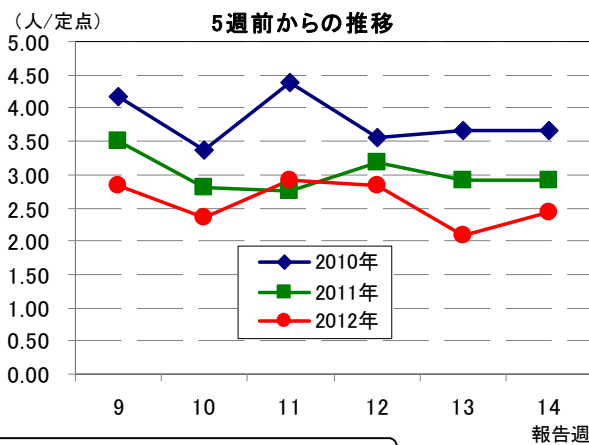
(1) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)



(2) インフルエンザ (流行発生警報は開始基準値 30.0 以上)

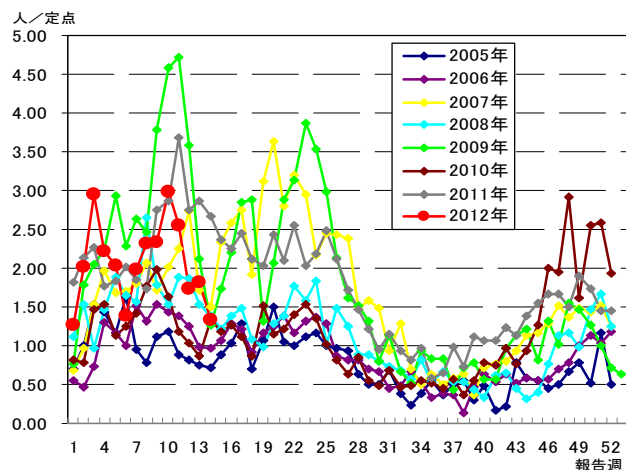


(3) 水痘 (流行発生警報は開始基準値 7.0 以上)

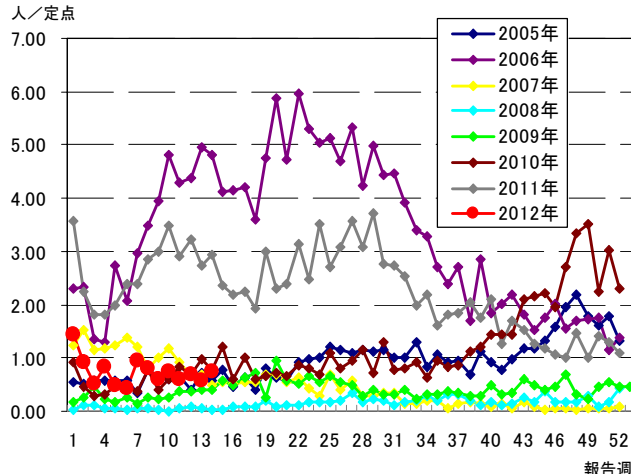


☆注目される感染症の発生状況

★A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の発生状況 (鹿児島県)



★流行性耳下腺炎の発生状況 (鹿児島県)



☆定点報告疾病の発生状況

2012年	(報告週)	第14週
-------	-------	------

定点種別	定点報告疾病	報告数	定点当り	累積報告数 (2012年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	694	7.46	28,775
小児科定点	○ RSウイルス感染症	47	0.85	503
	○ 咽頭結膜熱	27	0.49	293
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	73	1.33	1,563
	○ 感染性胃腸炎	546	9.93	7,892
	○ 水痘	134	2.44	2,243
	手足口病	2	0.04	230
	伝染性紅斑	3	0.05	41
	突発性発しん	26	0.47	350
	○ 百日咳	1	0.02	14
	ヘルパンギーナ	1	0.02	17
	○ 流行性耳下腺炎	41	0.75	562
眼科定点	急性出血性結膜炎	-	-	1
	流行性角結膜炎	1	0.14	67
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	-	-
	無菌性髄膜炎	-	-	-
	マイコプラズマ肺炎	4	0.33	166
	クラミジア肺炎	-	-	-
報告数合計		1,600		42,717

☆5週間前からの疾病別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2012年9週)	4週前 (2012年10週)	3週前 (2012年11週)	2週前 (2012年12週)	1週前 (2012年13週)	今週 (2012年14週)
インフルエンザ	報告数	2,130	1,596	1,212	992	933	694
	定点当り	23.15	17.35	13.17	10.78	10.14	7.46
RSウイルス感染症	報告数	53	54	51	44	44	47
	定点当り	0.98	1.00	0.94	0.81	0.81	0.85
咽頭結膜熱	報告数	20	26	13	25	23	27
	定点当り	0.37	0.48	0.24	0.46	0.43	0.49
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	126	161	138	94	98	73
	定点当り	2.33	2.98	2.56	1.74	1.81	1.33
感染性胃腸炎	報告数	431	461	404	388	392	546
	定点当り	7.98	8.54	7.48	7.19	7.26	9.93
水痘	報告数	153	127	158	153	113	134
	定点当り	2.83	2.35	2.93	2.83	2.09	2.44
手足口病	報告数	13	15	12	11	9	2
	定点当り	0.24	0.28	0.22	0.20	0.17	0.04
伝染性紅斑	報告数	5	-	3	2	3	3
	定点当り	0.09	-	0.06	0.04	0.06	0.05
突発性発しん	報告数	17	25	36	19	30	26
	定点当り	0.31	0.46	0.67	0.35	0.56	0.47
百日咳	報告数	2	2	2	2	-	1
	定点当り	0.04	0.04	0.04	0.04	-	0.02
ヘルパンギーナ	報告数	1	2	2	1	5	1
	定点当り	0.02	0.04	0.04	0.02	0.09	0.02
流行性耳下腺炎	報告数	32	40	33	38	31	41
	定点当り	0.59	0.74	0.61	0.70	0.57	0.75
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	3	8	5	4	6	1
	定点当り	0.43	1.14	0.71	0.57	0.86	0.14
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	20	25	11	8	11	4
	定点当り	1.67	2.08	0.92	0.67	0.92	0.33
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2012年14週(04月02日～04月08日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	694	7.46	47	0.85	27	0.49	73	1.33	546	9.93	134	2.44	2	0.04	3	0.05	26	0.47
鹿児島市	176	7.65	17	1.31	12	0.92	25	1.92	155	11.92	50	3.85	-	-	-	-	7	0.54
指宿	28	9.33	-	-	-	-	3	1.50	20	10.00	5	2.50	-	-	-	-	1	0.50
加世田	51	8.50	3	1.00	-	-	-	-	31	10.33	1	0.33	-	-	-	-	2	0.67
伊集院	27	4.50	4	1.00	1	0.25	1	0.25	11	2.75	5	1.25	-	-	-	-	1	0.25
川薩	32	4.57	7	1.75	-	-	17	4.25	46	11.50	12	3.00	-	-	-	-	4	1.00
出水	36	7.20	1	0.33	2	0.67	1	0.33	16	5.33	12	4.00	-	-	3	1.00	-	-
大口	33	11.00	5	2.50	1	0.50	2	1.00	10	5.00	-	-	-	-	-	-	1	0.50
始良	95	8.64	6	0.86	4	0.57	5	0.71	74	10.57	4	0.57	-	-	-	-	6	0.86
志布志	52	10.40	-	-	4	1.33	1	0.33	11	3.67	6	2.00	-	-	-	-	-	-
鹿屋	92	11.50	3	0.60	2	0.40	7	1.40	167	33.40	29	5.80	1	0.20	-	-	3	0.60
西之表	23	11.50	1	1.00	1	1.00	1	1.00	-	-	7	7.00	-	-	-	-	1	1.00
屋久島	-	-	-	-	-	-	1	0.50	1	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	23	4.60	-	-	-	-	6	2.00	4	1.33	-	-	1	0.33	-	-	-	-
徳之島	26	5.20	-	-	-	-	3	1.00	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1	0.02	1	0.02	41	0.75	0	0.00	1	0.14	0	0.00	0	0.00	4	0.33	0	0.00
鹿児島市	-	-	-	-	10	0.77	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	-	-	3	1.00	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	2	0.50	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	3	3.00	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	1	0.14	3	0.43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	-	-	8	2.67	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	1	0.20	-	-	15	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	1	1.00	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
名瀬	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2012年14週(04月02日～04月08日)

(インフルエンザ定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～	
インフルエンザ	報告数	694	4	8	46	42	53	48	65	53	45	33	29	89	14	35	49	31	28	9	8	5	
	定点当り	7.46	0.04	0.09	0.49	0.45	0.57	0.52	0.70	0.57	0.48	0.35	0.31	0.96	0.15	0.38	0.53	0.33	0.30	0.10	0.09	0.05	
(小児科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～							
RSウイルス感染症	報告数	47	9	15	15	6	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.85	0.16	0.27	0.27	0.11	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱	報告数	27	-	3	6	6	4	2	3	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.49	-	0.05	0.11	0.11	0.07	0.04	0.05	0.02	0.02	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	73	-	2	4	8	9	10	6	5	5	4	6	8	-	6	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	1.33	-	0.04	0.07	0.15	0.16	0.18	0.11	0.09	0.09	0.07	0.11	0.15	-	0.11	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎	報告数	546	6	49	118	44	43	44	31	46	31	30	13	48	5	38	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	9.93	0.11	0.89	2.15	0.80	0.78	0.80	0.56	0.84	0.56	0.55	0.24	0.87	0.09	0.69	-	-	-	-	-	-	
水痘	報告数	134	9	10	23	18	21	29	11	8	1	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	2.44	0.16	0.18	0.42	0.33	0.38	0.53	0.20	0.15	0.02	0.05	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	
手足口病	報告数	2	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.04	-	-	-	-	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
伝染性紅斑	報告数	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
突発性発しん	報告数	26	1	12	12	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.47	0.02	0.22	0.22	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
百日咳	報告数	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.02	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヘルパンギーナ	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎	報告数	41	-	-	5	4	5	8	6	3	3	3	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当り	0.75	-	-	0.09	0.07	0.09	0.15	0.11	0.05	0.05	0.05	0.04	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	
(眼科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～		
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	定点当り	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-
(基幹定点報告疾病)		合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～					
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	4	-	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.33	-	0.08	0.08	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-